



第7号
令和6年6月21日
発行責任者 角田 敏文
文責 竹山 裕生

県南中体連総合大会を終えて

6月11日（火）～13日（木）に行われた県南中体連総合大会。各部とも全力を尽くし、戦い抜きました。県大会出場を勝ち取った選手、今大会で引退となってしまった選手、一人ひとりがやりきった表情でいました。ここから1ヶ月は、それぞれが違った目標に向かっていきます。お互いがお互いの立場を尊重しながら、応援し合える環境を作っていきたいと思います。また、これまで支えていただいた保護者のみなさまに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。中体連総合大会を終えての生徒の感想を紹介します。

僕たちのチームは、県大会で勝つという目標を持ち毎日練習してきました。ですが、これまでいい結果が出ず悔しい思いをして来たけれど、最後の大会で白二、棚倉に勝ててよかったです。目標の県大会で勝つという所の最後の勝つという事なので気を抜かずに、県大会の出場権を得られなかった人たちの分まで頑張りたいと思います。〈青戸 光輝〉

1日目の大会での団体戦。これは力およばず3戦連続惨敗という結果に終わってしまいました。これはあまりにあっさり終わったので正直悔しいという感覚がありませんでした。次に個人戦。ここではなんとか勝利を収め、次の日に繋げることができました。ですが次の日、午後の試合に備えて準備をし、試合に臨んだところ、あっという間に負けてしまいました。本当にあっという間でした。これで今まで続けてきた部活が終わってしまうと思ってとても悔しかったです。しかし、個人女子シングルス決勝戦での菜々美さんの試合を見て、応援していたらそんな気持ちはどこかへ消えてしまっていました。最後に良いものを見られてよかったです。〈阿久津悠介〉

今大会を終えてみんなで目標にしていた県大会に出場することができました。プレーはもちろんですが、礼儀がとても大事ななと思いました。1日目で敗退してしまった新人戦から今までで「礼儀をしっかりとしなさい。」と言われて、しっかりとした態度で臨んだ結果が県大会出場に繋がったのかなと思いました。また、先月の大会の結果が5位で県大会出場を諦めかけたけど、チーム全員が県大会出場を目標にして日々の練習に取り組んできたので県大会に出場することができたと思います。試合に出られなかったメンバーがサポートしてくれたおかげなので感謝しかないです。6年ぶりに県大会に出場できて良かったです。まだまだ課題があるので県大会で1勝でも多く勝てるように日々の練習に取り組んでいきたいです。〈石井 憲成〉

県南中体連を終えて、今年の団体戦は決勝リーグまで行けなかったけど、個人戦のダブルスでは4回戦進出まで行けてよかったです。一年生からずっとダブルスとしてやってきて最後の中体連で今まで練習してきたことを出しきって悔いのない試合ができてよかったと思います。〈江田 果帆〉

県南中体連総合大会を終えて、今年は最後の中体連でキャプテンとして出場したのでとても緊張しました。結果は、1回戦で棚倉に1-3で負けてしまいました。内容は、守備ではバントの処理など良いところもありましたが、攻撃面ではヒットを打って出塁をしてチャンスを作ることができませんでした。僕達は、もう1つ大きな大会があるので、その大会で県大会に出場できるようにこれからの練習を頑張っていきたいです。〈岡部 莉久〉

今年の中体連は、部長だったこともあり不安と緊張があったけど悔いなく、楽しく戦えてよかったです。また、団体は、決勝トーナメントに出場できなかったけど、チームの一体感が生まれ、みんなが全力を出しきれたのでよかったです。個人戦のダブルスは、3年間ともベスト16でした。とてもいい思い出になりました。今年は、3年間の中で1番いい試合になったけど、あと一歩で県大会には行けなく悔しかったです。だけど最後の試合まで諦めずにやったから悔いは残りませんでした。最後の試合は強いペアでしたが、2年半の中で1番いい試合だと思いました。2年半は短く感じたけど、とても楽しかったです。〈金澤 莉子〉

みんなとずっと目標にしていた県大会に出場する事ができてとても嬉しかったです。県大会に行けなかった人たちの分の気持ちを背負い県大会頑張りたいです。また、大会でもっともっと強いスパイクが打てるように筋トレやジャンプ力をつけたいです。サポートしてくださった皆さんありがとうございました。<木之内慶斗>

2年半の間、本当に楽しかったです。また、2年間の中で1番嬉しかったのは、2年生で初めて勝ったことです。1年生の頃は、なかなか勝てずにいたのでとても嬉しかったのを覚えています。初めは、部長なんてやっていけるかなと不安になりましたが、親や同級生の人たちが支えてくれたので嬉しかったです。今年の中体連は、強い矢祭と戦って負けてしまいましたが、最後に強い人たちと戦うことができ良かったです。また、楽しく笑顔で終わったので良かったです。この2年間後輩たちと仲良く楽しく部活ができたので良かったです。これで部活は終わってしまいましたが、受験勉強に集中して頑張ります。<木之内日南>

中体連を終え、結果としては残せなかったけど、今までの練習の成果を発揮して悔いのない試合にできました。また、2年間の練習の中で1年生の時よりも卓球の技術だけでなく礼儀も良くなったと感じました。この2年間、部活動で身につけたものは良い経験となったのでこれからの生活の中で活かしていきたいです。<木村 隆一>

県南中体連総合大会を終えて、大会当日は、先月の大会でいい成績を残せず不安と緊張が大きいまま臨みました。初戦の白二戦では1セット目を取ることはできたけど、2セット目を相手に取られてしまいとても緊張した状態で、最終セットの3セット目に挑みました。そして今まで勝てなかった白二に3セット目をとり勝つことができました。そして2日目、勝ったら県大会、負けたら引退の棚倉戦では、ストレート勝ちで県大会の出場権を獲得することができました。男子バレーボール部がずっと目標にしていた中体連県大会出場と、白二に勝つ！という目標を達成することができてよかったです。県大会もあるので自分たちの苦手なところをしっかりと克服してベスト4に入れるように頑張っていきたいです。<佐藤 楓峨>

県南中体連を終えて、1日目は団体戦を行いました。1-2で負けてしまいました。また個人戦では2回戦目で負けてしまいましたが、今まで練習してきた事をたくさん発揮する事が出来ました。2年間でしたがたくさんの人と協力して活動ができたのでよかったです。<澤口 夏芽>

中体連を終えて、部活をやっていたよかったです。卓球部に入ったばかりの頃は卓球自体が初めてで自分は上手にできるのか不安でした。実際にやってみたら上手く打てませんでした。けど、僕が1年生の時の3年生の先輩達やコーチに教えてもらいサーブなどの基本をできるようになりました。大会などを通して自分への課題が見つかり練習に励んできました。先輩達も部活を引退して僕が部長になりみんなを引っ張って行く立場になり、より部活のことを考えるようになりました。練習では一人一人の課題を理解し合い団体戦や試合形式を多く練習してきました。3年生になり中体連も近づいてきた頃に1年生が入り先輩達のように今度は自分たちが教えるようになりました。中体連に向けてチームとの仲を深め、協力して中体連に臨みました。中体連の結果は県大会には行けず部活を引退することになりましたが、最後の大会も楽しんで終わることが出来てよかったです。2年生の須藤菜々美さんはシングルで1位を取っていて思い出に残る中体連になりました。力を出し切れて楽しく終わってよかったです。<須藤 蒼天>

県南地区中体連を終えて、まずは第一段階の目標である県大会出場の出場権を獲得できてよかったです。決勝戦では自分の弱いところが出てしまい、スパイクが思うように決まらなかったり、足をつってしまったりとチームにたくさん迷惑をかけてしまいました。自分はキャプテンとしてチームを支えながら引っ張っていけるような力がまだまだ足りていないのでメンタル面的にもこれから強くしていかなければならないと感じました。また今回の反省を生かし、県大会までに部活以外にもランニングや筋トレなどをして体力をつけ、チームに貢献できるようにしたいです。三年間の集大成として悔いなく最後まで笑顔でバレーができるようにこれからも頑張っていきたいです。<須藤 優空>

今回の県南地区中体連総合大会を終えて、自分的には練習してきたサーブ、フォローやブロックの力などが取れていることが多くて良かったと思います。しかし1セット目の後半では集中力が続かず、チャンスボールを落としてしまうような自分からのミスが多く、点数を落としてしまいました。県大会までに今回課題となった集中力と体力をつけ、自分からのミスを無くしながらチームのために動けるようにしたいと思います。中学校生活最後の県大会では全力を出し切りながら1勝でも多く勝ち、最後にはみんなで笑って終わるようにしたいと思います。<関根 はな>

県南地区中体連総合大会を終えて、まず県大会に出場することができてよかったです。でも女子バレー一部の目標は県大会出場ではなく、県大会で一勝でも多く勝ち進むことなのでそれを目標に練習したいです。内容的には、足も動いていてコースに入って取れているボールが多かったし、サーブも走っていたのでよかったです。でも力が入ってしまってアウトになることもあったので調整したいです。県大会ではもっとレベルが上がって県南では通用していたサーブなども簡単にとられてしまうので、全体的に強化していったら県大会で一勝でも多く勝ちたいです。〈関根 心桜〉

県南中体連を終えて、6年ぶりの中体連県大会に出場することができてよかったです。今までにない緊張感に包まれて不安な部分もあったけどそこを乗り越えて勝つことができたのでよかったです。負けてしまったチームの思いも背負って県大会でプレーをしたいです。伸び代はまだまだあると思うのでこれからの練習も頑張りたいです。〈高木 瑛飛〉

僕は、クラブチームで今月の初めに最も大きい大会がありました。結果はベスト16で、とても嬉しいです。個人の結果は、3日間で、3本のヒットを打ちました。最後の打席は、最終回の2アウト、ランナー1、2でまわってきました。とても緊張したけど、2球目を無事レフト前にヒットを打ってよかったです。まだ、ローカル大会などがあるので頑張ります。〈中川西温基〉

中体連を終えて、結果は準優勝で県大会に出場できて良かったけど、自分の100%は出せなかったと思います。自分の課題は、ブロックとスパイクの決定率を上げることだと思いました。スパイクの決定率を上げるには、ただ打ち込むだけでなく、相手の穴を見つけて、フェイントや足の長いスパイクなどの打ち分けをしていきたいです。また、自分の強みであるサーブやレシーブなどは、もっと磨いて県大会で一勝でも多く勝てるように頑張りたいです。〈生田目真優〉

最後の中体連では、自分の全力を出し切れたのが良かったです。団体戦では、決勝リーグに勝ち進めなかったものの強い人にチャレンジしてスマッシュを打ちこめたり、サーブで点を取ったりすることができていたので良かったです。個人戦では、自分から攻めて点を勝ち取り、最後までツツキで粘って女子シングルスベスト16まで勝ち進めたのがとても嬉しかったです。最後の試合ではもったいないミスが多かったけど自分らしいプレーで攻めて終われたので良かったと思います。これからの試合ではこれまでの経験を活かし、メンタルで負けずに笑顔で終われるプレーをしていきたいです。〈芳賀 七海〉

私は1年生の頃からバスケのクラブチームに所属しています。クラブチームでは、副キャプテンとしてチームをまとめられるように頑張っています。また、私はPGなので試合中に指示を出してゲームを作ったり、声をかけて盛り上げられたいです。そして、11月に最後の大会があるのでそこに向けて日々の練習を大切に頑張りたいと思います。〈森 夏帆〉

県南中体連を終えて僕は、チームの目標にしていた県大会出場を達成する事が出来て良かったです。今まで大会では一年生大会でしか勝ったことが無かったので、今回の大会でギリギリでしたが勝つことが出来て良かったです。そして今回の大会で、礼儀の大切さを知る事が出来て良かったです。県大会があるので今回の大会で出来ていなかった事を出来るようにしたいです。〈山形 陸貴〉

私は一年生の頃から試合に出っていたので試合経験を多く積み重ねることが出来たのでとても勉強になり、大きく成長することが出来ました。最初は何の技術も持っていなかったのがむしろボールを追って打つことに集中していました。転んでも諦めずにボールを追っていました。そのおかげで素早くボールに追いつけることが出来ました。負けてばかりでしたが私的にはとても良い経験だったと思います。二年生の中体連では初めて勝つことが出来ました。その時はとても嬉しかったのを覚えています。勝った人の気持ちを味わうことが出来ました。テニス部全員で県南大会に出場することが出来ました。3年生の団体戦は1-2で負けてしまいました。うまく力を発揮することはできませんでした。個人戦では0-4で1ゲームも取ることはできませんでした。笑顔で楽しくプレーすることが出来ました。特に嬉しかったのは最近うまくいってないバックで点を取れたことです。そして最後の試合でも転んでしまいましたがそれでも笑顔でやり切りました。この約2年間とても楽しかったです。〈北條 吏桜〉

<来週の予定>

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	下校バス
6月24日(月)	全校集会	数学	音楽	理科			14:40、16:00
6月25日(火)	数学	人権教室		美術	三者相談		14:40、16:00
6月26日(水)	理科	英語	社会	数学	三者相談		14:40のみ
6月27日(木)	社会	数学	英語	保体			14:40、16:00
6月28日(金)	英語	数学	保体	社会			14:40、16:00